

令和2年4月21日

令和2年度新嘗祭献穀者について

このことについて、県は宮内庁掌典長からの通知に基づき、令和2年4月8日付けで2名を献穀者として推薦し、この度、同職より承知した旨の回答がありましたので、お知らせします。

記

1 献穀者の市町村・氏名・献穀予定穀物・品種

大玉村 いまい 今井 ゆうじ 雄治氏 本県オリジナル水稻品種 「天のつぶ」
金山町 おしべ 押部 せいお 清夫氏 本県オリジナル水稻品種 「里山のつぶ」

2 新嘗祭献納の概要

献穀は、宮中の恒例行事の中で最も重要な儀式である「新嘗祭」に、全国各県の精農家が精米等の新穀を献納するものであり、明治25年以来、現在まで続いている伝統的な行事です。

新嘗祭献穀献納式は、10月下旬に皇居で行われ、今井様より新米「天のつぶ」、押部様より新米「里山のつぶ」がそれぞれ献納されます。

[問い合わせ先]

農林水産部水田畑作課

主幹兼副課長 渡邊 敏弘

電話024-521-7359 (直通)

(内線 3201)